

令和 7 年 6 月 17 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 5 年度 から 令和 7 年度	
会 社 名	株式会社 高宮組	
住 所	〒 3 9 0 - 1 6 1 1 長野県松本市奈川 4 0 8 2 番地 3	
代 表 者 名	代表取締役 高宮 善郎	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	土木部	
担 当 者 名	金井 耕一	
連 絡 先	T E L	0 2 6 3 - 7 9 - 2 2 0 1
	F A X	0 2 6 3 - 7 9 - 2 9 2 1
	電子メールアドレス	k-kanai@takag.co.jp
ホームページアドレス	http://www.takag.co.jp	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

○工事現場ごとに発生した廃棄物は種類ごとに分別し適正処理を行い、減量化に努めるよう各現場担当者間で情報を共有する。また、情報公開を要請に応じて開示できるよう準備をし、地域住民への信頼確保に努める。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7 年度目標値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	1,892	856	1,940	1,477
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	1,790	856	1,939	1,346
売上高の推移 (円)	600,000,000	350,502,000	704,752,000	643,282,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- 廃棄物の種類ごとに分別し、再利用・再資源化できるものはリサイクル処理を行い、搬出抑制に取り組む。
- 工事現場によってリサイクル製品を可能な限り利用する。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	7 年度 目標値	6 年度 実績値	5 年度 実績値	4 年度 実績値
再生砕石	90	12	1	96
再生アスファルト合材	100	100	100	100
全 体				